

## 国立長寿医療研究センターの非稼働病床について（報告）

当センターの病床構成については、令和2年度第1回知多半島構想区域地域医療構想推進委員会により可決され、運用病床**350**床と非稼働病床**33**床の計**383**床の了承を得たところと承知しております。

当初計画において、南病棟から中病棟に移転することとしていた地域包括ケア病棟については、新型コロナウイルス感染症対策の運用を行っているため、看護師確保の目的がたつたことにより、**1**年早めて令和**4**年**5**月より新棟**300**床と南病棟で地域包括ケア病棟（新型コロナウイルス病棟）**45**床の計**345**床で運用を開始しております。（尚、再掲である回復期については**150**床から**145**床の運用としております）

今後、新型コロナウイルス感染症終息後に中病棟へ移転する予定ですが、病床数は改修の財源確保等の目的が立たないため、当初計画の**50**床では無く**45**床で運用することとし、非稼働病床数は計**38**床となりまして、ご報告いたします。

当初計画の病床構成（令和5年4月～）  
（令和2年度第1回推進委員会提示）

建物	病棟名	入院基本科	病床機能	診療科等	病床数(床)
新棟	5階	急性4	急性期	外科系フレイル	46
		HCU	高度急性期	HCU	4
	4階	急性4	急性期	感覚器・ロコモ、整形外科	50
		回復期リハ1	回復期	回復期リハビリテーション	50
3階	急性4	急性期	もの忘れセンター	50	
	急性4	急性期	内科系フレイル1	50	
中病棟	5階	急性4	回復期	内科系フレイル2	50
		地域包括2	回復期	地域包括ケア	50
小計					350
再掲					4
高度急性期					196
急性期					150
回復期					350
計					383
非稼働病床					33
合計					383



現状の病床構成（令和4年5月～）

建物	病棟名	病床機能	診療科等	病床数(床)	
新棟	5階	急性期	外科系フレイル	46	
		高度急性期	HCU	4	
	4階	急性期	感覚器・ロコモ、整形外科	50	
		回復期	回復期リハビリテーション	50	
3階	回復期	もの忘れセンター	50		
	急性期	内科系フレイル1	50		
南病棟(中病棟)	5階	急性期	内科系フレイル2	50	
		回復期	地域包括ケア	45 $\Delta$ 5	
小計				345	
再掲					4
高度急性期					196
急性期					145
回復期					345
計					383
非稼働病床				38 $\Delta$ 5	
合計				383	